

令和6年度2月補正予算案（第9号）について

1 概要

国の経済対策のための補正予算を活用した国土強靱化対策のほか、早急に対応すべきものについて措置し、総額**199億円**を計上する。

(1) 主な補正項目

- ① 公共事業 11,903百万円
(注) 企業会計の補正(35百万円)と合わせると11,939百万円
- ・ 国土強靱化対策 99億円
道路施設の改良・長寿命化対策、河川改修、海岸浸食対策、ため池の整備、地すべり対策など
 - ・ TPP対策、その他 20億円
農地の大区画化、造林事業、道路の交通安全対策など
- ② 高病原性鳥インフルエンザ対策 24百万円
- ・ 令和6年10月の高病原性鳥インフルエンザの発生を受け、鶏舎の改修等の予防対策を支援
- ③ 原子力防災・安全対策(国10/10) 699百万円
- ・ 放射線防護対策施設(病院・社会福祉施設)の簡易トイレ等の屋内退避用資機材整備や陽圧化装置のフィルタ交換経費を助成
 - ・ 環境放射線情報システムの改修を実施
 - ・ 松江市が実施する庁舎の陽圧化対策の経費を助成
- ④ 医療・介護・障がい福祉施設の生産性向上・職場環境改善等(国10/10) 1,450百万円
- ・ 人材の確保・定着を図るため、生産性向上・職場環境改善等の取組を行う医療機関や介護・障がい福祉施設を支援
- ⑤ 医療機関の維持・確保対策(国10/10等) 933百万円
- ・ 医療需要等の変化を踏まえ、病床の適正化、診療所の開業・承継及び産科・小児科医療の維持・確保を支援
- ⑥ 保育士等の処遇改善 352百万円
- ・ 保育士等の処遇の抜本的な改善を図るため、保育所等へ運営費等を支援

- ⑦ 臨時財政対策債償還基金費の積立 2, 470 百万円
- ・ 国補正により、臨時財政対策債の元利償還金の一部を償還するための財源（地方交付税）が措置されたため、減債基金に積立て
- ⑧ エネルギー価格・物価高騰対策調整費の減額補正 ▲700 百万円
- ・ 10 億円の枠予算のうち7 億円を減額し、その財源を2月補正予算（第9号）に計上する経済対策に活用

(2) 繰越明許費の設定

公共事業などに係る令和6年度から令和7年度への繰越限度額の設定

- ・ 今回補正額 15, 053 百万円

【参考】繰越明許費累計額 61, 077 百万円

2 令和6年度一般会計歳入歳出予算

1 1月補正後予算額	(a)	5, 044 億円
2月補正予算額（第9号）	(b)	199 億円
補正後予算額	(a) + (b)	5, 243 億円

*対前年度同期比 96. 8%

【参考】令和5年度2月補正（2月14日提案分）後予算額 5,416 億円

3 財 源

(1) 国庫支出金	104 億円
(2) 県債	65 億円
(3) 地方交付税	26 億円
(4) 繰越金	1 億円
(5) その他の歳入	3 億円
合 計	199 億円